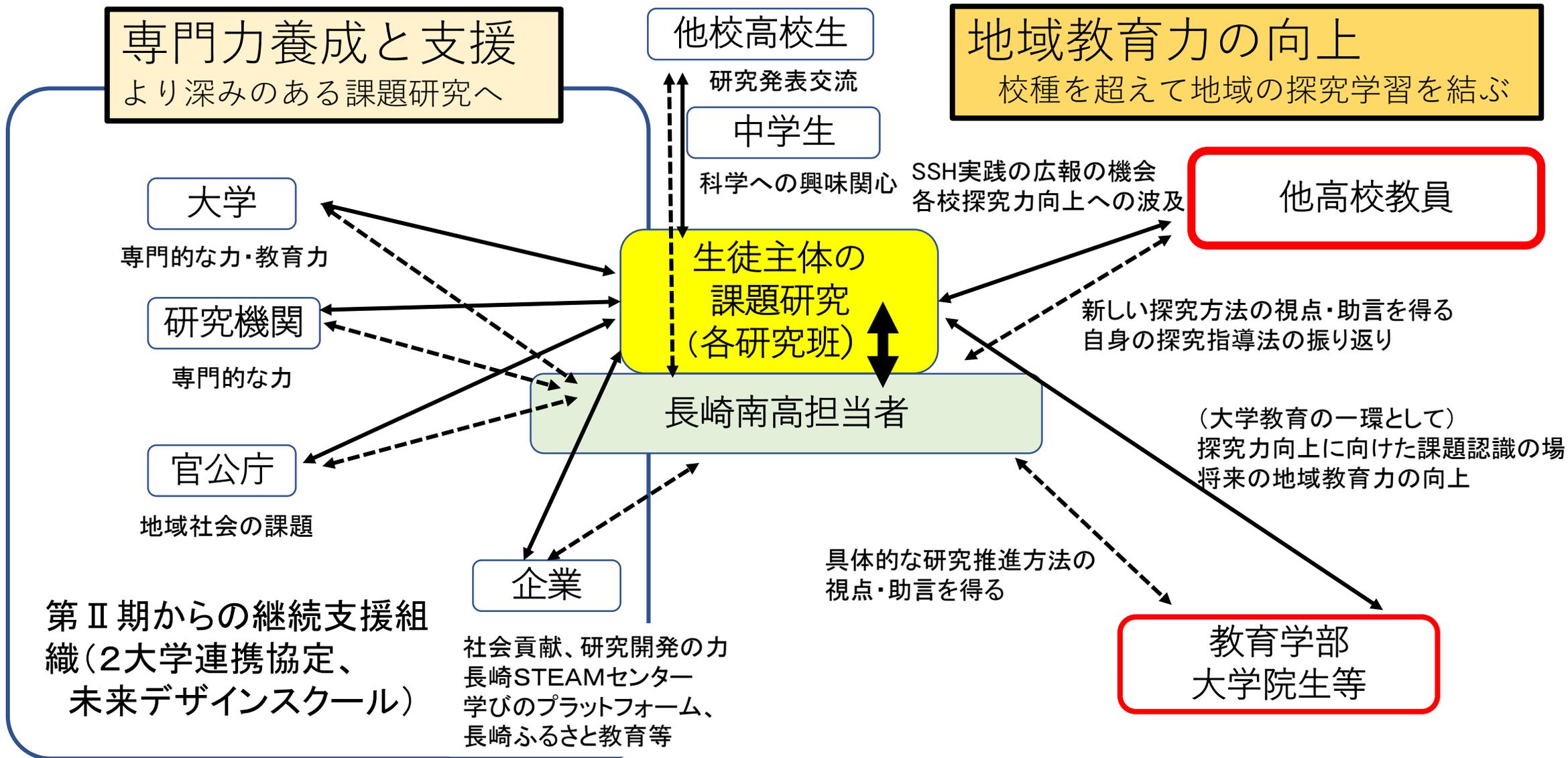


目指す資質・能力を育む基盤となる

「ながさき探究プラットフォーム」の構築

目的 大学、研究機関、企業、中学校、及び他高校等と重層的な連携により、
課題研究の深化と科学系人材の育成の充実を図る

地域の教育力を活かした「ながさき探究プラットフォーム」



総合的な課題解決能力を備えた科学技術人材育成、課題研究の深化へ

ながさき探究プラットフォーム構築に係る事業

【大学・研究機関・企業との連携】

- 未来デザインスクール〔1、2年対象10月〕 指定第Ⅱ期からの継続
- サイエンス講座〔1年対象9月〕
- キャリアサイエンス講座〔2年キャリア特進コース対象10、11、1月〕
- 校外サイエンス研修〔2年SSHクラス対象7、11、2月〕

【大学生との連携】

- 探究の蕾レッスン〔2年生対象 通年〕

【中学校との縦方向の連携】

- ジュニアサイエンスラボ〔科学部対象7月〕

【他高校との横方向の連携】

- 未来デザインイノベーションフェア〔2年SSH科学部対象12月〕
指定第Ⅱ期からの継続
- 探究と理数ワークショップ〔教員対象 11月〕

ながさき探究プラットフォーム①

【SS探究 I・II】

『未来デザインスクール』(10月)



大学・企業・官公庁から研究者41名(R6)を招聘し、ブースを設置して、ポスターセッション形式で研究・活動の紹介

～学びの本質に触れる～

【SS探究 I】

『サイエンス講座』(9月)



長崎大学高度感染症研究センター

自然や社会の課題に気づく力、研究テーマを自ら設定・計画する力の向上を図る。

(大学・企業から8講座(R6))

さまざまな科学技術、社会問題の研究分野を学び、課題発見力を育てる。

ながさき探究プラットフォーム②

大学、企業との課題研究における支援・連携実績の例 (R5～6年度)

- ・ 『長崎市の水産業の課題と可能性～未利用魚の活用』
長崎県工業技術センター、長崎森林ボランティア団体TAKENOEN
- ・ 『ゴキブリ無縁計画』
アース製薬株式会社
- ・ 『3秒ルールは正しいのか』
北九州市立大学国際環境工学部
- ・ 『ヨードホルム反応の検証と反応機構の探究』
長崎大学工学部
- ・ 『災害時に有効な懐中電灯と身の回りにあるものの活用』
長崎地方気象台

- ・ 『ミツバチの研究～長崎市における送粉者としての役割の解明』
長崎森林ボランティア団体TAKENOEN
- ・ 『ミカンの皮を利用した洗浄の効果』
長崎活水女子大学健康生活学部



森林ボランティア
(科学部ミツバチ班)



長崎大学教育学部生・長崎県立大学看護栄養学部生との対話を通じた学び

- ・2年生課題研究班の支援に参加(議論、実験指導)
- ・中間発表会において、質疑応答・助言者として参加

- ・2年生キャリア特進コースの生徒と講義後に対話
- ・初期看護学や実習の実情をもとに「大学での学び」について理解を深める。

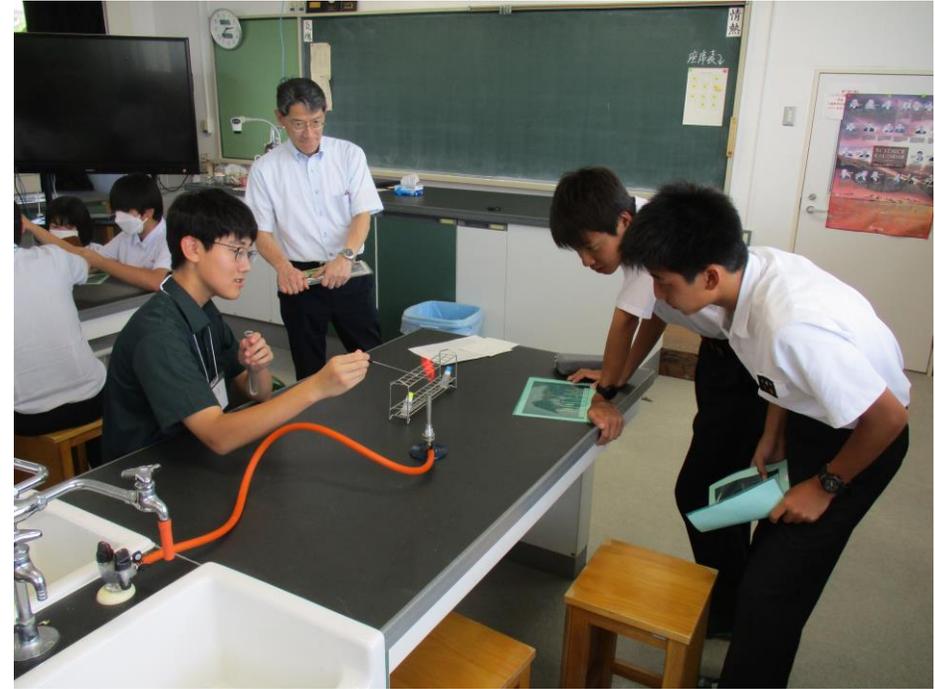
生徒のSSH活動の充実とキャリア形成力を育てる。

未来デザインイノベーションフェア

ジュニアサイエンスラボ (8月)



(12月)



県内SSH校による合同研究発表会。

『光と色』

科学部生徒による中学生への実験・考察支援。
光と色をテーマに、ウミホタルの発光、光の三原色、
炎色反応の科学実験を行う。

地域の科学系人材育成への貢献と、本校生徒のサイエンスリーダー資質の育成



R6 第1回探究と理数ワークショップ開催(11月)

長崎県内の6高校から教員15名参加

- ・2年生課題研究に対して、中間発表会の指導・助言
- ・探究学習の取組状況等について意見交換、情報共有
- ・相互の課題研究支援に関する継続的な連携体制構築

- ・探究指導の課題や悩みの共有
- ・自校における自身の指導法改善に還元できるものを目指す